

総合人材サービスのインテリジェンス
7ヶ月間、小豆島で就業体験 若い力で島を元気にするプロジェクト
「オリーブワーキングチーム」を結成
～ オリーブを通じた小豆島の地域活性化を目指す ～

総合人材サービスを展開する株式会社インテリジェンス(本社:東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員:高橋広敏) <<http://www.inte.co.jp>>は、都市部の若者が小豆島での就業体験を通じて、小豆島の特産品であるオリーブを活用した地域活性化を目指す「オリーブワーキングチーム」結成に向け、参加者の募集を開始したことを発表いたします。

「オリーブワーキングチーム」は、農林水産省が農村地域活性化を目的に進めている農村活性化人材育成派遣支援モデル事業「田舎で働き隊！」の一環として、小豆島町、小豆島の地元有力企業と組んで行われるプロジェクトです。東京、大阪にて選考された15名のメンバーが7ヶ月間、小豆島に滞在し、オリーブの栽培・収穫・加工・販売など幅広い仕事に携わり、若者の力とアイデアで、小豆島の地域活性化を目指します。

【 プロジェクト実施背景 】

若手の後継者不足に悩む小豆島。オリーブを有効活用し、島の活力を取り戻したい

小豆島は、オリーブという高いブランド力を誇る資源をもつものの、若者の都市部への流出により高齢化が進み、人口が減少。地元企業でも若い有能な働き手や後継者の不足が深刻となっています。そこで小豆島では、若い人材を島へ呼び込むとともに、販路拡大やPR強化などオリーブの有効活用を進めていくことで、島の活力を取り戻したいと考えています。

志向性の多様化で、農村での生活に興味をもつ若者が増加傾向に

都市部では昨今の景気低迷による雇用不安に加え、志向性の多様化により、農村で生活したいと考える若者が増えています。しかし、経験や人脈もない中での移住はまだハードルが高く、また生活や仕事についての情報も少ないことから、実際にはなかなか踏み切れない若者が大部分であるのが現状です。そこで、このたび農林水産省のバックアップを受け、小豆島と若者を結びつけ、島の活性化を目指すプロジェクトを実施する運びとなりました。

【 プロジェクト概要 】

小豆島町、地元有力企業、有識者による協議会を発足。官民一体となって島の活性化を推進

プロジェクト運営にあたっては、小豆島町のオリーブ課、農林水産課のほか、小豆島オリーブの農園、販売会社、オリーブオイル化粧品品の製造・販売会社など、地元有力企業の協力により受け入れ体制を整えたほか、地域資源を活かしたビジネス展開を専門分野とする研究者、有識者や、農村活性化を支援する財団法人などを含めた「小豆島人材育成派遣による活力あるまちへの仕組みづくり検討協議会」を発足。官民一体となってこのプロジェクトを推進していきます。

オリーブの栽培から販路開拓・流通まで幅広い研修メニュー。希望によっては移住も支援

選ばれた15名の参加者は、8月中旬より順次、小豆島へ移住し、受け入れ企業での職場研修を行う傍ら、収穫・苗木作り・植樹などオリーブ栽培を体験したり、販路開拓・流通に関する研修を行うほか、実際に島内の市場で販売活動を行うなど、島の重要資源であるオリーブに関する幅広い研修を受けることができます。滞在終盤には、それまでの研修で得た知識と、若者ならではの感性を活かした、「小豆島を元気にするアイデア」について、関係者に向け発表する場を設けます。さらに7ヶ月間の研修終了後、参加者の希望があれば、そのまま小豆島に移住するための支援も行います。

【 参考 : 農林水産省 「田舎で働き隊！」事業とは 】

農林水産省が進める農村活性化人材育成派遣支援モデル事業「田舎で働き隊！」とは、豊かな地域資源があるにもかかわらず、青年層の都市部への流出により地域資源を活かしきれていない農村漁村と、農村漁村で働き、生活したいと考える若者を結びつける仲介機関に対して支援を行う事業です。支援の対象となるのは、農村漁村が抱える課題の分析、活性化活動への従事を希望する都市部の人材の募集、農村漁村との人材のマッチング、農村漁村での研修について、企画・運営を行うNPO法人、大学、企業などで、選定された事業に対し、農林水産省より経費の助成が行われます。

【 募集要項 】

研修場所	香川県 小豆島
参加条件	フリーの方、学生、社会人の方で、 約7ヶ月間(2009年8月中旬～2010年3月中旬)小豆島に滞在できる方、 田舎での生活、就業に興味がある方
待遇	研修手当 1ヶ月 14万円支給 家賃(個室)・生活必需品・研修参加費・通勤交通手段経費等、生活する上で必要なものが支給されるため、毎月、手当の半額程度を集金いたします。 現地までの交通費(自宅から小豆島まで)の1往復分を全額支給 週休2日制
募集人数	15名
応募方法	履歴書と自己PR文(申込動機や小豆島でやってみたいことなど)を同封し、下記の応募書類送付先に郵送。
応募書類送付先	〒101-0047 東京都千代田区内神田1-6-10 笠原ビル10F 株式会社インテリジェンス 就職支援部 オーブワーキングチーム事務局
選考方法	書類選考の後、面接を行い、15名を選定

参加に関するお問い合わせ先

株式会社インテリジェンス 就職支援部
オーブワーキングチーム事務局
TEL 03-5280-9771 (受付時間 月～金曜日 9:30～18:30)

報道関係のお問い合わせ先

株式会社インテリジェンス 広報部
担当 : 木下
TEL 03-6820-1914 E-mail : pr@inte.co.jp